

県民公開講座「イヌとヒトとの絆を科学する」を開催

麻布大学獣医学部教授の菊水健史 先生をお招きして、「イヌとヒトとの絆を科学する」をテーマにした県民公開講座を開催します。

- ・イヌはアイコンタクトでヒトを操ることができます
- ・イヌとヒトが触れ合うと、お互い体の中でオキシトシンを出し合い幸せを感じます
- ・このオキシトシンが、イヌとヒトとの間の絆を作ることに関与しています
- ・イヌを飼っていると、飼い主だけでなくその子供にも良い効果があります

以上のように、この講演会では、犬を飼うことで飼い主や子供のウェルビーイング(心身の幸福度)を高め、地域のウェルビーイングも高めるということを、先生の研究の成果から明らかにしていただきます。

きっと、家庭や職場、そして夜の居酒屋で、思わず誰かに話したくなるようなエビデンスをたくさん紹介していただけますので、皆様のご参加をお待ちしております。

1 日 時 **令和8年6月21日（日）15:00～17:00**

2 場 所 **もくせい会館（静岡県職員会館）富士ホール**

静岡県葵区鷹匠 3-6-1 TEL 054-245-1595

3 講 演

(1) 演題名 **「イヌとヒトとの絆を科学する」**

ーオキシトシンを出し合って、ウェルビーイングを高めるー

ーほかの動物にはないイヌとヒトとの特別な関係ー

(2) 講 師 **麻布大学 獣医学部 介在動物学研究室**

教授 ^{きくすい たけふみ}**菊水 健史** 先生

4 主 催：公益社団法人静岡県獣医師会

共 催：一般社団法人静岡県医師会 後 援：静岡県

5 受講者：県獣医師会員、県医師会員、一般県民